

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	卒業研究
科目基礎情報						
科目番号	e0430		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 8		
開設学科	電気電子工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	8		
教科書/教材						
担当教員	若葉 陽一,上原 正啓,岡本 保,栗本 祐司,大野 貴信,浅野 洋介,谷井 宏成,水越 彰仁,飯田 聡子					
到達目標						
研究の遂行とプレゼンテーションができる. 研究内容を論文形式でまとめることができる.						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
研究の遂行	研究計画を立案し, 研究を遂行することができる		計画に沿って研究を遂行することができない		計画に沿って研究を遂行することができない	
プレゼンテーション	研究成果をわかりやすく発表することができる.		研究成果を発表することができる		研究成果をプレゼンテーションすることができない	
論文執筆	研究内容をわかりやすく論文形式でまとめることができる		研究内容を論文形式でまとめることができる		研究内容を論文形式でまとめることができない.	
学科の到達目標項目との関係						
準学士課程 2(1) 準学士課程 2(2) 準学士課程 2(3) 準学士課程 3(1) 準学士課程 3(3) 準学士課程 4(1) 準学士課程 4(2) JABEE C-2 JABEE D-2						
教育方法等						
概要	各教員の指導のもとで研究を実施し, 発表会にておいてその成果を発表する. また, 論文形式で研究報告書を作成する.					
授業の進め方・方法	各指導教員の指示で進める.					
注意点	高専教員は, 大学教員と同じく学会等で活躍する研究者でもあり, それぞれが専門の研究分野を持っている. 卒業研究では, 研究者の指導のもとで学生各々が研究を行う. 教員の専門分野や研究テーマを理解し、自分の研究テーマを決めることが重要である. そのテーマに向け, 自主的, 積極的に取り組みれば, これまでの知識が総合的に開花し, 研究の困難さと共にその楽しさを知ることができるであろう.					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	課題研究の課題の再検討	課題研究の課題を再認識し今後の方針を検討できる (MCC)		
		2週	卒業研究テーマの決定	卒業研究テーマを決定し計画を立てる (MCC)		
		3週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		4週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		5週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		6週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		7週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		8週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
	2ndQ	9週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		10週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		11週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		12週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		13週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		14週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		15週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		16週				
後期	3rdQ	1週	研究室決定	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		2週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		3週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		4週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		5週	研究発表準備	抄録を作成し研究発表の準備ができる (MCC)		
		6週	研究発表準備	抄録を作成し研究発表の準備ができる (MCC)		
		7週	研究中間発表	研究の中間成果を発表することができる (MCC)		
		8週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
	4thQ	9週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		10週	研究実施	計画に沿って研究を遂行することができる (MCC)		
		11週	研究発表準備	抄録を作成し研究発表の準備ができる (MCC)		
		12週	研究発表準備	抄録を作成し研究発表の準備ができる (MCC)		
		13週	報告書作成	研究内容を論文形式でまとめることができる (MCC)		
		14週	報告書作成	研究内容を論文形式でまとめることができる (MCC)		

		15週	報告書作成	研究内容を論文形式でまとめることができる（MCC）
		16週	研究発表	研究成果を発表することができる（MCC）
評価割合				
		発表	報告書	合計
総合評価割合		50	50	100
基礎的能力		0	0	0
専門的能力		50	50	100
分野横断的能力		0	0	0